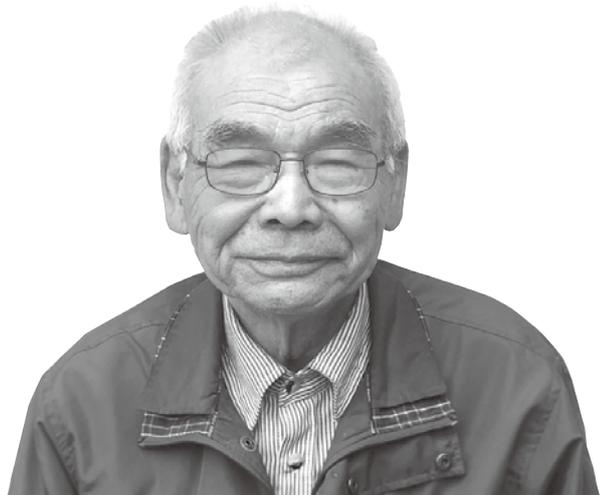


がんばる! にちなんびと

ゆずりは

かずし

梶 一司 さん(85歳)



プロフィール

S8年日南町に生まれる。
中学校を卒業後、米子市内の専門学校へ。
大工として働く傍ら木工を始める。
H27年からオッサンショウオのパネルを作り寄贈されている。

オッサンショウオのパネルを 作ったきっかけは

町公式キャラクターとしてオッサンショウオが誕生したのがきっかけです。町の活性化になればと、役場・文化センター・多里まちづくり協議会・上萩山自治会の4ヶ所に作成し、寄贈したのが最初でした。先日、森林組合・イチイ荘・日南邑・ゆきんこ村に寄贈して、全部で32ヶ所に寄贈させていただきました。

木工を始めたきっかけは

きっかけは20年くらい前に農機具の展示会で、木工用のろくろを購入したことです。木工をするグループに入り、いろいろ作るようになり親しい人に作品をあげていました。参加している人生学園のプレゼントも15年くらい作っています。趣味でしていた木工ですが、道の駅ができて誘われたのでボールペンやふくろう、茶たくなどを出品しています。

制作にかかる期間は

1体に4~5日かかります。始めは杖を持ったお馴染みのポーズで作っていましたが、途中からはデザインの希望を聞いて、本を待ったりチェーンソーを持ったりと様々なパターンのおッサンショウオを作るようになりました。材にカーボン紙で下書きをしています。

やりがいや今後の抱負は

やりがいはいろいろとパネルを紹介してもらえたり、寄贈したところに喜んでもらえることです。これからも大切にさせていただけると嬉しいです。今後は、体が元気なうちはパネルを作りたいと思っています。現在、32ヶ所なので40ヶ所くらいまではがんばって作りたいです。

このたび新たに4ヶ所に オッサンショウオのパネルを 寄贈いただきました。



ふるさと日南邑ファームイン



イチイ荘



ゆきんこ村四季彩



日南町森林組合

